

## 第2回さくらキャンパス活用検討委員会会議録

日 時 令和3年7月6日(火) 午後2時00分～午後3時40分  
場 所 宇和島市役所 6階 602会議室  
出席者 委員：8名(欠席者1名)、事務局：6名、傍聴者：議員8名

### 1. 開会

### 2. 議事

#### 議事(1)「さくらキャンパス活用検討における現状報告」

事務局	<p>それでは、これより議事に入ります。</p> <p>ここからは、当委員会の設置要綱第6条に基づき、坂本委員長に、議長として、議事の進行をお願いしたいと存じますので、よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは、私のほうで議事進行をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>今回の議題は6項目となっており、議事(1)から(4)につきましては、主に事務局からの報告事項、議事(5)・(6)につきましては、利活用にかかる検討事項になるかと思えます。</p> <p>また、前回の委員会において議員の傍聴を可とすることで決定いたしましたので、議員の皆様が傍聴に来られております。</p> <p>そして、本日は、専門事業者として宇和島市の利活用支援業務を受託した株式会社長大より、議題の中で類似事例の紹介を行っていただく予定としております。事前に皆様へ、委員会の中で株式会社長大に参加していただくことに対してご意見を伺いたいと思いますが、参加を認めてもよろしいでしょうか。</p> <p>(特に異議なし)</p>
委員長	<p>特に異議なしということで、進めたいと思います。</p> <p>まず、議事(1)「さくらキャンパス活用検討における現状報告」と議事(2)「丸山公園再整備計画について」につきましては、関連しておりますので、一括して審議いたします。</p> <p>それでは、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議事(1)「さくらキャンパス活用検討における現状報告」についてご説明させていただきます。お手元に資料1をご用意ください。</p> <p>まず①「さくらキャンパス活用方法に係る意見募集」についてです。</p> <p>この活用検討委員会において、幅広く市民の皆様方等のご意見も参考にしながら検討を進めていきたいとのご意見があり、市ホームページにおいて、令和3年5月20日～6月20日を募集期間とし、一般の方からの活用方法についてのご意見を募集し、161件の応募がございました。その内容については、議事5「利活用の検討について」において詳細にご報告させていただきます。</p> <p>続いて、次ページをご覧ください。先ほど、議事の冒頭、本日の委員会における事業者の参加についてご承認いただいた件になります。②「さくらキャンパス利活用検討支援業務」についてです。前回の委員会においても、民間事業者からの提案も受けるとのご報告をさせていただいた内容になりますが、「利活用検討支援業務」の受託者を公募型プロポーザル方式において募集を行い、参加事業者3社から選定を行い、株式会社長大 松山事務所と契約を行いました。今後、10月15日までの委託期間において、資料の業務内容にあります</p>

「具体的に想定される利活用案の検討」を行ってまいります。また、その業務内容について、この検討委員会において参考となるものは、随時情報を委員会の中でご提示したいと考えております。

最後に③「不動産鑑定委託業務」についてです。こちらは、土地及び建物取得における評価額を算出し、検討のための資料とするため、鑑定評価を実施するもので、8月31日までを委託期間として鑑定評価を進めてまいります。

続きまして議事(2)「丸山公園再整備計画について」につきましては、建設部都市整備課よりご説明いたします。

事務局  
(都市整備課)

まず始めに、丸山公園につきまして説明させていただきます。資料②をご覧ください。

丸山公園の区域は、青枠と赤枠の範囲となりまして、大きく2回にわたり整備されております。

まず第1期といたしまして青枠の範囲ですが、スポーツを楽しめる公園が欲しいとの市民からの強い要望により、昭和46年度より野球場、弓道場、運動広場、多目的体育館(闘牛場)、テニスコート等を整備しております。

続いて第2期といたしまして赤枠の範囲ですけれども、平成に入り公園区域の拡大を行いまして、南庭球場、多目的グラウンド、陸上競技場を整備するとともに、野球場の大改修を行っております。

また、その他の大規模な改修といたしまして、平成29年に開催されました「えひめ国体」におきまして、陸上競技場が正式競技の「サッカー」の会場、野球場が特別競技の「高等学校野球」の会場として使用されることになったことから、陸上競技場の天然芝の張替え、多目的グラウンドの人工芝の張替え、野球場のスコアボードの改修を行っております。

この丸山公園は、位置的にも宇和島市の象徴的な施設となっておりますが、最初の整備に着手しましてから、50年以上が経過しており、公園施設の老朽化のほか、資料上側の緑枠の範囲ですけれども、野球場の駐車場不足、試合前にウォーミングアップする場所がないこと等、多くの問題があることから、今回、都市整備課におきまして、公園再整備の検討を行うことになったものです。

野球場の駐車場につきましては、駐車できるスペースが狭く、現在、大会等の開催時には、野球場から離れた運動広場や、和霊小学校グラウンドを臨時駐車場として使用し対応しておりますが、約10年前の大改修後からは、開催される大会も大きくなるなど、駐車場不足がより顕著となっております。

また、試合前のウォーミングアップにつきましては、現在、野球場周辺で行われておりますが、十分なスペースがないため、少なからず試合にも影響が出ているのではと考えております。

この野球場の駐車場不足の解消、ウォーミングアップする場所の確保のためには、既存のテニスコート及び弓道場用地の再編が不可欠であり、その移設先といたしまして、資料左下の緑枠の範囲、さくらキャンパスのフットサルコート側の敷地を候補地として検討しているところでございます。

丸山公園の利用につきましては、その他、ご要望等をいただいておりますが、丸山公園は山地を切り開いて整備された公園で、地形上の制約もあることから、すべての問題解決は難しいところです。

今回の再整備検討におきましては、可能な限り、現在抱えている問題の解消を目指し、公園利用者の利便性の向上を図りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

<p>委員長</p>	<p>なお、丸山公園再整備検討業務につきましては、年内の報告書作成を予定しておりますので、こちらの活用検討委員会におきましても、随時状況報告できればと考えております。よろしく願いいたします。</p> <p>ここで皆様からのご意見等を伺いたいと思いますが、何かご質問やご意見はございませんでしょうか。</p> <p>今まで事務局から、さくらキャンパス活用検討における現状報告と、丸山公園再整備計画について説明いただきましたが、いかがでしょうか。</p> <p>何か質問はございませんでしょうか。少し見て考えてみてください。いかがですか。</p> <p>もし今、この時点でなくても、最後に一括してご意見伺っても構いませんので、それによろしいでしょうか。</p> <p>後でご意見がありましたら、お願いできればと思います。</p> <p>それでは、特にご意見もないようでしたら、議事(1)「さくらキャンパス活用検討における現状報告」と議事(2)「丸山公園再整備計画について」を終わらせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
------------	---

議事(3)「宇和島市の人口及び財政状況について」	
<p>委員長</p>	<p>続きまして、議事(3)「宇和島市の人口及び財政状況について」事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。議事(3)についてご説明させていただきます。</p> <p>資料3「宇和島市の人口及び財政状況について」をご用意ください。</p> <p>これまで、市として施設全体の利用や年間を通した有効な具体的活用案を見出していきたいとのご説明をさせていただき、委員の皆様には、その有効な利活用案のご検討をお願いしているところでございますが、検討につきましては、現在の宇和島市の人口や財政状況等も考慮し、ご議論いただきたく、委員会における参考として、その内容をご紹介させていただければと思います。</p> <p>それでは資料3の1ページをご覧ください。</p> <p>まず、1本市における人口及び財政状況についてですが、本市の総人口は1965年の12万2千人をピークに、その後減少に転じ、2015年には7万7千人となるなど、今後も減少していくことが予想されております。</p> <p>そういった人口減少に歯止めをかける対策が必要とされる中、一方で地方交付税等への依存率が高い当市においては、国の厳しい財政状況に左右され、人口減少による地方交付税の減額、少子高齢化による税収の減少など、今後も予断を許さない状況にあり、一層の行財政面での対策が必要となっております。</p> <p>続いて、2人口の現状と将来人口推計についてご説明いたします。先ほど人口については減少に転じているとのご報告をさせていただきましたが、先月6月に公表されました2020年国勢調査の速報値では、宇和島市は7万820人と前回5年前の2015年調査から6千645人減少しており、県内全体でも約5万人の人口減という結果になっております。さらにその中でも宇和島市は県下トップの減少数となっております。</p> <p>また、資料中段に、人口3区分別人口の推移及び国立社会保障・人口問題研究所の推計による今後の見通しを折れ線グラフにてお示しさせていただいております。国立社会保障・人口問題研究所によれば、約25年後の2045年には、宇和島市の人口は3万9千人になり、14歳までの年少人口は7%、15～64歳までの生産年齢人口は41%、65歳以上の老年人口は52%の比率となり、10人に5.2人の割合で65歳以上となることが予想されております。</p>

続いて、次ページをお開きください。

3財政の状況について、歳入の特徴と市債残高についてご説明いたします。

まずは、市の歳入の状況についてです。資料中段の円グラフをご覧ください。

平成31年度歳入の状況を円グラフとしたものです。市町村における歳入は、主に市税や使用料等の諸収入といった自らが調達している財源の「自主財源」と、国や県などの外部から調達している「依存財源」に分かれます。グラフの外側にお示しておりますように、宇和島市の場合は、自主財源が27.8%と歳入全体の1/4程度しかない状況で、これは以前からほぼ変わらない割合となっております。最もわかりやすい自主財源は市民税や固定資産税などの市税ですが、これは79.9億円で歳入全体の15.9%にすぎません。

一方、依存財源では、一定の行政水準を維持するために国から交付される財源である「地方交付税」が167.4億円で、市税の2倍以上となっております。

従いまして、宇和島市の財政は、地方交付税や国庫補助金など、国が制度を決定する財源に多くを頼らざるを得ない構造で、財政力はやはり乏しいということが言えます。

資料下段には、参考に、合併後の地方交付税の歳入に占める割合をお示しております。各年度における歳入総額によって交付税の割合の変動はございますが、毎年、歳入全体の3割から4割を地方交付税が占めております。

次のページをご覧ください。

続いて(2)市債残高についてです。市債とは市の借り入れ金、家計でいうとローンにあたります。

毎年度の市債の新規発行額を棒グラフで、残高を、折れ線グラフで表しています。

平成20年度をピークに減少してきておりましたが、平成30年7月豪雨の影響もあり、増加に転じております。

ちなみに、市債は主に建設事業等の財源となり道路や公園などの社会基盤整備、公民館や学校施設の建設・改修など大型の建設事業等を行うための貴重な財源となっております。

通常、公共施設の整備を行うには、一時的に多額のお金が必要となります。しかし、一度に支出するには負担が大きすぎるため、市はそれを賄うために市債を発行し、長期間の分割払いで、財政負担の平準化を図っています。また、公共施設は何十年と使用するものであることから、市債の発行は世代間の負担を公平にする効果もあり、後世代も受益者として考えられています。

なお、前回の会議で、「さくらキャンパスの活用内容によっては、修繕や改修の費用は必要になりますが、参考として、地方公共団体が事業を行うときには、市債の中で過疎対策事業債といった地方交付税の財源措置があるものもあり、事業によっては、すべてを税金等で賄うのではなく、地方債なども活用しながら改修や取得を進めていきたい」とお伝えさせていただきましたが、この市債の中には後年度に地方交付税として措置されるものも含まれており、現在、本市においては、市債の残高のほぼ大半がその交付税に措置されるものとなっております。全てが市民の負担となるわけではありません。

しかし、市債の発行は将来の財政負担が過大とならないよう、慎重に事業を選択した上で、計画的な借り入れを行う必要があります。

最後に、参考として、国の長期債務残高をご紹介します。

申し訳ありませんが、国及び地方の長期債務残高の表を参考として添付しておりますが、資料作成後、最新の情報が公表されていることを確認いたしましたので、本日、お手元に差替えとして最新の債務残高の資料を配布させていただきました。内容につきましては、差替え資料をご覧くださいと思います。

国における長期債務残高は、平成10年度末では390兆円であったものが、令和3年度末政府案では、コロナウイルスの影響もあり1千19兆円となっております。

また、コロナウイルスの影響以前から国の公債等の長期債務残高については、年々、増

加傾向となっております。

これらのことから財政状況での冒頭説明で、本市の財政は、地方交付税や国庫補助金など、国が制度を決定する財源に多くを頼らざるを得ない構造となっておりますとお伝えさせていただきましたが、健全な行財政運営には、こういった国の動向等も注目しながら進めて行く必要があります。

「宇和島市の人口及び財政状況について」の説明は以上となります。

委員長

ありがとうございました。

事務局からの説明が終わりました。

ここで皆様方からのご意見等を伺いたいと思います。何かご質問やご意見はございませんか。

多分、ピンとこないのではないかと思います、何かご意見はございませんか。

私から事務局にお伺いしてよろしいでしょうか。この人口の状況と財政状況についての説明というのは、この活用検討委員会に対して、意図するところとか、簡潔に言えば、どういふことがポイントになるのか説明をお願いします。

事務局

まず、人口減少で申し上げたかったのは、これからも人口減少というのは、1ページにありますように推移していくということが見込まれております。

その中で、総合戦略として国も予算を構えて、各地方にもかなりの額を交付しながら、何とか人口減少を食い止めるような施策を進めて行こうと、お金を配分し、宇和島市においても、第1期の5年間で総額約21億円の経費を使いましたけれども、何とか人口減少に歯止めをかけようということで、事業を推進して、現在、第2期として事業を進めております。

そういう町を衰退させないための施策というのをしなくてはならない、という一方で、国の借金は増加しており、先ほどの資料でございましたように、一般財源として市が自由に使えるお金というのは、市税が約80億円、交付税がその倍程度でございます。

つまり、国の財政状況によって市の財政は大きく変わってくるということでございます。今は国が借金をしながら、地方を支えておりますが、将来的には厳しいのではないかとということで、さくらキャンパスを利用するにあたって、ランニングコストも含めて、将来の宇和島市の重荷になるような施設にならないよう、十分に検討していただきたいという思いがございます。

委員長

はい。どうもありがとうございました。

実際、国もこれから人口が減ってきますが、特に宇和島市の人口減少というのは愛媛県内でも多い状況で、交付税で国から降りてくる金額というのは人口割という部分もあって、人口が減ってくると当然ながら交付税も減ってくる。

特に、この数年で国の借金は1千19兆円になっており、コロナが発生して、国としても使わないといけない財源が他のところに出てきて、これからも財源が地方へ回ってくるのかというのは、多分この1年2年の動きだけではわからない状況にありますが、一つ、委員長として委員の皆様をお願いしたいのは、こういうマイナスというか、人口が減ってくる、大変な状況というのはわかりますが、逆にそれを克服するためにはどういう仕組みを作って、どういう措置をすればいけるのかというふうを考えていかないと、多分どんどん縮小してくる。

それと人口が減るということは当然、移住とか色々な仕組みで、人口を増やす手段を取らないといけない。当然、日本全体の人口も減りますが、今、愛媛県への移住者というのは若干増えてきている。

そのための仕組みをどう作るのかということもありますし、財源も過疎債とか色々あって必ずしも全額を市の財源で賄うのではなく、国のお金で措置ができる。

ただ措置できるけれども、コロナとか災害が多くなって、非常に国が厳しくなっているということが現状だと思います。

したがって、この委員会では、それも加味して、さくらキャンパスをどのように活用して、それから人口を増やし、結果的に宇和島市の収入を増やす、人口を増やすためにはどう繋げていくかということが多分考えていかないといけないと思います。

これに関して他、ご質問とかご意見ございませんか。

かなりこの財政問題と、日本の現状、人口推移っていうのは、しっかり見ておかないといけません、人口が減ると言っていたら、一気に減っていくかもしれない。減るという発想ではなく、増やす要因を作っていくということは多分非常に重要なことで、増やすことは可能じゃないかと思います。

ただ、日本全体の人口が減っていることから、一つは取り合いということもあるし、逆に言うあまり減らさない、減らすのを止めることによって、市を活性化して、流入も増やし、収入も増やしていく仕組みを作っていく。そういった仕組みを作り上げるというのが必要で、今回、そのための判断をすることになると思います。

これから12月までこの委員会は続きますが、この人口問題とそれと財源の問題、頭の中に置いて議論していきたいと思いますがよろしいでしょうか。

委員 難しい話ではないでしょうか。

私達では、ちょっとわかりかねます。流入人口を増やす、施設を活用するということしか、今まではなかったわけなので、人口や税収が減ること、国債の発行が多いとか、そういったことに関して、そういうことを加味するというのを私達に求めるのは難しいのではないのでしょうか。

委員長 失礼しました。

加味して、というのは人口減少等それ自体を検討するのではなくて、さくらキャンパスの有効活用を検討するにあたって、頭の片隅に置くだけであって、我々では多分それを議論することはできない。

要は、いい仕組みを作るということに神経を集中すればいいと思いますが、それでいかがでしょうか。

人口問題とか財政問題を考えていくというのは、なかなか我々には難しい。だからこれは、現状として、こういう状況にある中で、当然ながら、いろいろやるにしても、これから財源が交付されるケースは厳しくなるけれども、逆にいい提案をあげたら取れないことはないということです。

地方創生もあるし、いい提案を出していければ財源もつく、ということで我々はいかに良い提案を上げていくかしかないとします。

人口問題とか財政問題をシビアに考えるということではできないと思います。

それでよろしいでしょうか。

委員 はい。

委員長 ちょっと重たいことを言ってしまったので、気になるかと思いますが、そのようなことで、これから進めていってよろしいでしょうか。

他にご意見等はございますでしょうか。事務局、そういう形でよろしいでしょうか。

事務局	はい。
委員長	それでは、議事(3)「宇和島市の人口及び財政状況について」を終わらせていただきます。ありがとうございました。

議事(4)「利活用類似事例の紹介について」	
委員長	続きまして、議事(4)「利活用類似事例の紹介について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	議事(4)「利活用類似事例の紹介について」、さくらキャンパス利活用検討支援業務の受託事業者である株式会社長大より説明させていただきます。 お手元に資料4をご用意ください。 それでは株式会社長大より、よろしく願いいたします。
(株)長大	<p>株式会社長大の坂口と申します。これより類似事例の資料について説明をいたします。今回、この資料については、地域の活性化に貢献する観点から、特色のある6事例をピックアップしております。</p> <p>また、一つの機能ではなく、複合的な機能を備えた施設について紹介をしていきます。</p> <p>まず1ページ目のNo.1について説明いたします。</p> <p>新居浜市生涯活躍のまち拠点施設「ワクリエ新居浜」になります。自治体名が愛媛県新居浜市になりまして、供用開始が2021年6月1日と、愛媛県内でも最新の廃校活用の事例となっております。整備後の施設概要といたしましては、南棟3階建、北棟2階建、給食棟1階建、運動場、体育館を活用しています。現在は指定管理者制度で運営しています。</p> <p>施設のコンセプトとしましては、「感性をはぐくみ、「わくわく」を創造する」と設定し、「歴史を活かし記憶をつなぐゾーン」「感性をはぐくむゾーン」「学びを深め創造するゾーン」「新たな出会いと発見を生み出すゾーン」の4つのゾーンを設け、多目的複合施設として学校をリノベーションしています。</p> <p>まず「歴史を活かし記憶をつなぐゾーン」では、小学校の歴史や地域を紹介するアーカイブや、団体の活動などを支援する地域活動支援室というものを設けています。</p> <p>また「感性をはぐくむゾーン」では、木のおもちゃを活用した木育推進拠点としての機能を持たせています。</p> <p>続きまして、2ページ目の「学びを深め創造するゾーン」といたしましては、こちらでは各種講座やセミナーを開催するための部屋であったり、ものづくりの部屋、コワーキングスペースやレンタルオフィスであったり、音楽を楽しむためのスタジオを設けております。</p> <p>続きまして、「新たな出会いと発見を生み出すゾーン」では、人工芝を敷き詰めたワークスペース等を設置しています。</p> <p>その下に、校舎内の図面と、外観と内観を示しております。</p> <p>続きまして3ページ目、No.2の事例を紹介いたします。名称は「馬籠ふるさと学校」で、岐阜県中津川市の事例です。分類は宿泊やスポーツ機能を持たせた複合合宿施設となっております。供用開始は2018年4月で、観光地付近、グラウンドが隣接しているということが立地上の特徴となっております。整備後の施設概要は、木造の2階建と、運動場、体育館を活用しています。現在は指定管理者制度で運用しています。</p> <p>施設全体のコンセプトを「大自然に囲まれた、泊まれる学び舎」と設定し、教室は合宿</p>

や研修の宿泊場所だけでなく、旅行向けのゲストハウスとして、目的に合わせた利用が可能です。

既存の学校施設をそのまま活かしており、スポーツ合宿、外国人宿泊、地域交流などの機能を有しています。続きまして4ページに内観、外観の写真を示しております。

続いて5ページ目、No.3の事例を紹介します。こちらは「秋川溪谷戸倉体験研修センター」で、東京都あきる野市の事例です。分類は、複合合宿施設で、宿泊、農業・自然体験や、作品を展示する機能を有しています。整備後の施設概要は、鉄筋コンクリート3階建て、指定管理者制度で運用しています。

施設のコネプトとしては、都市間交流を目的とした「体験」「宿泊」「飲食」「展示」の4つの機能を備えた学校と設定しています。

体験の機能としては、収穫等の農業体験、自然体験、木版画等オリジナル作品づくりができるモノづくり体験、郷土文化体験プログラムの体験機能。宿泊機能では洋室4室と和室1室を設けています。飲食は木のぬくもりを感じる50席のレストランを設けています。展示機能は、主に地域の方の作品を展示する場所であったり、アーティストインレジデンスの卒業生作品を展示している部屋だったり、秋川流域の地学的・文化的遺産を展示している部屋があります。6ページに進みまして、こちらが校舎内全体図と外観、内観写真です。

続いて7ページ目、No.4の事例を紹介します。都市交流施設「道の駅 保田小学校」で、千葉県鋸南町の事例です。分類は道の駅となっており、さくらキャンパスは立地的に道の駅としての活用は難しいのですが、参考になる部分もあるので紹介します。施設概要としては、鉄筋コンクリートの体育館と校舎を活用しています。

施設全体のコンセプトとしては、「守る、育てる、伝える里山広場」と設定し、農林水産物の販売を通じて、農林漁家の経営安定を図るほか、観光情報や移住・定住情報の発進、都市と農山漁村の交流を活性化させる拠点として活用しています。

災害時には広域避難所としての機能も持たせています。

旧体育館は農産物や加工品の直売所として活用、校舎の1階は飲食店や物販の店舗のほか、町のギャラリーやコンシェルジュとしての機能を持たせています。校舎の2階部分は、宿泊施設として活用し、温浴機能も持たせています。

その他の機能として、原っぱや子供たちが遊べる屋内広場、イベント広場を設けています。8ページ目が、当施設の全体図、内観、外観写真となっています。

続いて9ページ目、No.5について説明します。施設名は「たちかわ創造舎」で、東京都立川市の事例です。多目的複合施設となっており、インキュベーション・センター、フィルムコミッション、サイクル・ステーションの機能を持たせています。供用開始は2015年9月27日となっています。整備後の概要としては、鉄筋コンクリート造4階建ての校舎を活用しており、コンセプトは「共に学ぶ・創る・発信するファクトリー」と設定しています。

主に「インキュベーション・センター事業」「フィルムコミッション事業」「サイクル・ステーション事業」「コミュニティ・デザイン事業」を4つの柱として多岐にわたるプログラムを展開する事業となっています。

インキュベーション・センター事業としては、オフィス、イベントスペース、倉庫を提供したり、ワークショップやイベントを開催しています。

フィルムコミッション事業としては、学校という場所を活用してロケ地として提供しており、校舎2階には撮影専用スペースがあり、創作に集中できる環境を提供しています。

そのほか、映像製作ワークショップや、市の歴史を振り返る上映会を実施しています。

サイクル・ステーション事業としては、サイクリストたちの休憩スペースや情報を提供したり、次のページに進みまして、レベル別のサイクリング・スクールや、レースを楽しんだりするイベントを共催しています。



コミュニティ・デザイン事業としては、芸術文化やサイクルスポーツで街を活性化させる事業を企画・製作しています。

また、イベントやプロジェクトを企画・運営し、各世代に向けた「学び」の機会と「体験」の場を提供する場所となっています。以下に平面図と内観・外観写真を示しています。

最後に 11 ページ、No.6 の事例を紹介します。兵庫県淡路島の「のじまスコラ」という施設で、地域活性化施設として 6 次産業化や住民交流の場としての機能を持たせています。供用開始は 2012 年 8 月 4 日です。校舎と校舎敷地は民間に無償譲渡し、それ以外は災害時の避難場所として使うために、体育館と校庭は市の施設のままとしています。整備後の施設概要は、鉄筋コンクリート造の 3 階建となっており、施設全体のコンセプトを「農・食・学・芸」としています。

この施設は農業を中心とした加工品の開発や流通、販売、観光、研修等あらゆる機能を設けることで、島の内外から多くの方々が訪れる「地域交流の場」となることを目指しており、地域での雇用創造と経済の活性化を図っています。

校舎の説明ですが、1 階ではカフェや地元農家で作ったものを販売する直売所、ベーカリーや、加工所ではバジルを使った加工品の製造を行っています。

2 階には、イタリアンレストランが作られています。

12 ページ目に進んでいただき、3 階の活用方法としては、音楽室だった防音設備を活かして少人数用の音楽ホール、ワークショップスペース、バーベキューテラス、キッズスペースを設けています。また、屋外には動物園を設けています。

以上、特色のある事例という観点から、6 つの事例を紹介いたしました。

こちらからの説明は以上になります。

委員長

ありがとうございました。

ただいま株式会社長大からの説明が終わりました。

ここで皆様方からのご意見を伺いたいと思います。何かご質問やご意見ございますでしょうか。

6 事例紹介いただきましたが、いかがでしょうか。

委員

今の類似事例について、No.6 は無償譲渡と書いてありますが、それ以外は、全部行政が購入をされて、事業者を募集したという形ですか。

委員長

事務局、長大さんに聞いてよろしいですか。

長大さん、財政措置ですが、No.6 以外の No.1 から 5 までについて、設置までの財政措置がどうであったか、その経緯などはわかりますか。

(株)長大

基本的には市が整備をして、指定管理者制度として運営は民間事業者に委託しているというのが No.1 から 5 の事例になります。

No6 につきましては、無償で民間事業者に校舎を提供し、民間事業者が整備・運営をしているというものになります。

委員長

No.5 までは、自治体が整備して、整備したうえでそれを活用してもらおう形ということですね。

(株)長大

はい。そういった指定管理者制度になっております。

委員長

どれくらい財政措置をしたのかという詳しい内容はわからないででしょうか。

(株)長大	HP 上から引用している事例となっているため、そこまで詳しくは把握していない状況です。
委員長	はい、わかりました。他いかがでしょうか。
委員	これはすべて、参考事例として紹介をしていただき、それを見ながら考えてくださいということが良いですか。 今、説明していただいたところでわからないところを質問してくださいということによろしいでしょうか。
委員長	そうです。 ただ、その中でも個別の事例でもう少し確認しておきたいということがありましたら、より詳しく聞いてもらっても結構です。
委員	根本的なところですが、長大さんは指定管理者ではなく、あくまで、仲を取り持つ方たち、コーディネーターというイメージでよろしいのでしょうか。
(株)長大	市から委託を受けまして、さくらキャンパスの検討、利活用の案を、こちらからも提案し、参考にさせていただく形で考えております。
委員	指定管理業務は他では一切していない、指定管理事業者としての業績・実績はないということですか。
(株)長大	はい、ございません。
委員	それともう一つです。廃校利用が結構多いですが、新たに建物を新設したというような事例とかはございますか。
(株)長大	今回は廃校を中心に調べてきましたが、新設という条件では範囲が広いため、例えば用途を絞っていただければ調べることは可能です。
委員	はい、ありがとうございました。
委員長	他いかがでしょうか。 長大さんは、コンサルタントというか、調査会社で、各地の事例を調査していただいて、今回はあくまでも 6 件、廃校活用が多いというところではありますが、実際に指定管理者として運営の実績はないということです。 他いかがでしょうか。 また、最後にも議論できますので、先に進めましょうか。 それでは、議事(4)「利活用類似事例の紹介について」を終わらせていただきます。ありがとうございました。

議事(5)「利活用の検討について」	
委員長	続きまして、議事(5)「利活用の検討について」に移ります。利活用の検討としてまず、

	<p>事務局より先月実施した「①さくらキャンパス活用方法に係る意見募集結果について」説明を願います。</p> <p>事務局</p> <p>はい。議事(5)①「さくらキャンパス活用方法に係る意見募集結果について」ご報告をさせていただきます。資料5をご覧ください。</p> <p>まず、1 実施概要についてですが、市ホームページにおいて、令和3年5月20日から6月20日を募集期間として、幅広く市民の皆様方等のご意見も参考にしながら検討を進めていくため、活用方法についての意見募集を行いました。</p> <p>続いて、2 応募数及び3 居住地についてですが、WEBでの回答及びメール・ファックス等各種応募方法から161件の応募がございました。そのうち、居住地の内訳としては、市内の方から77件、市外・県外の方から84件という結果でございます。</p> <p>続いて、4 応募結果の意見の概要についてです。資料はご意見の要素をそれぞれ表にまとめたものになります。なお、一つのご意見の中に複数の項目があるため、応募数とは一致いたしませんので、予めご了承ください。</p> <p>まず、さくらキャンパス校舎側敷地に関するご意見についてですが、美術館や記念館等について135件の応募がありました。その内訳の中でもっとも多いのが大竹伸朗氏の美術館など、大竹氏に関するものが129件となっております。</p> <p>続いて、スポーツ合宿や研修施設などの宿泊施設が11件、温泉や健康型総合施設といった健康増進施設が8件、2 ページに移っていただき、商業施設が5件、研究施設や学習センターといった生涯学習施設が5件、人が集まる場所、スポーツ・アクティビティ、体験型施設といったものや、その他として、活用に賛成や購入保留といったご意見もございました。</p> <p>続いて、②フットサルコート側についてです。こちらは、テニスコートやドッグラン、バーベキュー広場、キャンプ施設、そして桜の鑑賞施設といったご意見をいただいております。</p> <p>以上が、「さくらキャンパス活用方法に係る意見募集結果」でございます。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。事務局からの説明が終わりました。</p> <p>続いて「②利活用の検討」に移りたいと思います。ここからは、委員内で、これまでの事務局からの報告を参考とし、利活用に関する議論をお願いできたらと思います。</p> <p>時間は40分～50分程度を想定していますので、色々なご意見をいただければと思います。</p> <p>先月、事務局より照会のあった委員への提案募集に対する内容を資料6にまとめております。</p> <p>その資料を参考に各委員より補足・提案等、ご説明いただけたらと思います。</p> <p>なお、会議の資料は、原則公表することとなっておりますので、資料では特定の委員名は記載しておりませんのでお知らせします。</p> <p>●●委員より、順番にお願いできればと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>(1)が私の提案事項になります。</p> <p>さくらキャンパス校舎側の敷地については、一番希望するのはスポーツ合宿としての利用で、先ほどの意見募集結果にもありましたが、宿泊施設にしていいただければと思っています。</p> <p>ただし、スポーツ合宿では年間通じての利用はないかと思われますので、オフシーズンは、宇和島市に外国人就労者の方が働いていますので、その方々の交流施設、交流</p>

機会の場の提供としてはと思っています。

既に日本語教室やマナー講座等があるとは伺っていますが、外国人の方々が集まって、交流する場として、そこで宿泊したり、マナー講座ではないにしても、意見交換ができる場として提供してはと思っております。

2つ目は結婚式の披露宴会場としての利用で、今、宇和島にサブライムさん、農協さんの会場はありますが、この中に少人数の披露宴をする場所というのがないので、そういう利用としてはどうかと思います。

3つ目は、浴場がありますので、そこを、高齢者の方の浴場や、スポーツ後に汗を流して家に帰れる場所にしてはどうだろうかという提案です。

2のさくらキャンパス全体に関する提案ですが、これは最初に丸山公園再整備計画についてご説明いただいたところと重複しますが、私も野球場横の弓道場やフットサルコート等に移設して、全体をまとめればもっと利便性が上がるのではないかと思っています。

自由提案としては、先程と同じように、グラウンドの整備をしてウォーミングアップができる施設をもっと大きくすれば、お金が落ちるような仕組みとして、プロ野球の1軍は来ることはできないですが、2軍が来て、もっと人を集める、集まって見ることができるよう取組ができればよいのではという提案をさせていただきました。

委員長

はい。どうもありがとうございました。  
続きまして●●委員お願いします。

委員

私は(6)について提案をいたしました。

県外にいたことがあるので、同世代の県外の友人が宇和島へ来るのですが、ウェブ環境が整備されたワーケーション施設があれば、こんなに自然もあり最適な場所はないという友人の声をよく聞きます。

ただ、ウェブ環境が整っている施設というのを市内で探したときに、正直無いというのが現状であるところで、施設として宿泊場所もあって、あれだけ広いスペースもあれば、ワーケーションをしながら会議をしたり、大きな団体が来るということも可能と思い、ワーケーション施設として、年間の利用客を増やすということをまずは考えました。

それから、災害が起こった場合の避難場所として、やはり高台という立地ですので、災害関連の施設は一つ候補としておくべきかと思えます。

宿泊施設があれだけ充実しているところを利用しない手はないと思っており、スポーツだけに限らずもっと色々な形で整備することによって、将来に向けて、宇和島を新たに教育圏として、誘致できるような場所になればよいのではと思ひ、提案をさせていただきました。

全体に関しては記載したとおりですが、これからの時代、ウェブ環境というのは、施設を選定するうえでかなり大きな要素になるかと思えます。

施設を使用するにあたって、ここではZOOM会議ができないなどと思ったら、もう2回目は利用することは無いということもありますので、通信環境の整備というのは、どう利用するにしてもマストだと思っています。

自由提案として、宇和島には色々な団体があり、私も●●に所属していますが、そういう宇和島にある団体が参画し、その宇和島の団体がもっと自由に使える施設としても活用させていただければ、●●としてもありがたいということと、●●でも県内で大きなイベントを行ったりということはあるので、ぜひそういう意味でも、地元の人が入っていけるような環境づくりというのが必要ではないだろうかと提案させていただきました。

委員長	<p>はい、どうもありがとうございました。        続きまして●●委員、お願いします。</p>
委員	<p>はい。私一人だけなんじゃないでしょうか、マイナス的なことを考えまして。        意見は(9)です。        まず一つ目ですが、さくらキャンパスの丸山のロケーションについてです。本当に山々と、城山を中心にして宇和島市内があり、その向こうに海があって、そこから世界に向かっていく、さくらキャンパスは、それらを一望できる、本当に宇和島市としては一番欲しい場所です。        だから宇和島市として購入するのはいいのかもしれませんが、それは購入価格によるのではないかと思うところです。それがまず出ていない。それは我々が口出すことではないのかも知れませんが、今話していることは、宇和島市が購入してから、その後、どう活用していこうかということになるのではと思います。        それは決まっているんですか。</p>
委員長	<p>委員会の中での説明によると、購入するかどうかは全く決まっていないということです。</p>
委員	<p>購入したとしたらどうしますか、もしくはどう活用したら購入できますかという話ですよ        ね。        それで、なかなか考えが出てこなかったのですが。        まず、場所としては欲しい。キャンパスも学生や市民が使用することも考えられる。        また、指定管理者のお話も出ましたが、指定管理者にできるかどうか。市内にはホテル等の宿泊施設が多々ありますが、民間の宿泊施設は、今からどうやって経営して行こうかと試行錯誤しているところです。        キャンパスの施設についてですが、前回、建物を見させていただきました。私個人の意見では、お城山を見たいと思います。ただ、建物が建て替わり、思っていたものと建物の向きが違いました。        ゆっくりと使うことを目的とした場合には、今、流行りのキャンプ等もいいと思いますが、それに使うのであれば、あの施設では狭いです。        という感じで、「これから活用するため利用方法をお話してください」という感じだったら考えが浮かんでくるんですが、まだ少し、絵に描いた餅のような感じです。        民間に費用を出してもらい、指定管理者で、宇和島の外の方たちが手を挙げいただくならいいですが、逆に言えば市民の方たちがマイナスにならないような活用をして欲しいです。</p>
委員長	<p>分かりました。        指定管理の問題は運営管理する段階での議論になるので、まだまだ先の話で、活用するかどうかはまだ決まらない状態ではあります。        決まった後の問題になってくるので、今はどういう形で活用する方法があるのか、どういう利用の方法があるため購入していくのかどうかということになるかと思っています。        どうもありがとうございました。        続きまして、●●委員さんはいかがでしょう。</p>
委員	<p>私は(5)になります。読み上げます。        宇和島市は他に負けない著名な芸術家を輩出しています。世界において大きな評価</p>

を得ている現代アートの大竹氏が宇和島を拠点として活動し、さらに宇和島を題材に発信しています。

この現実の中、旧宇和島市には美術館がない。実際には三間町に畦地梅太郎記念美術館はありますが、三間町にはあって宇和島市内にはないということで、彼らを尊敬する、敬愛する心をもって、宇和島の一市民として、そういう人たちの発表の場、あるいは常設展示館、そういったものが欲しいということです。

さくらキャンパスは、ロケーション、景観もいいですし、ちょうど訪れたとき桜もいっぱい咲いていまして、これは素晴らしいと思い、また、美術館があったらさらに良いのではという風に思いました。

そういった意味で現代美術館としていただきたいというのが提案です。

冒頭出ました予算的なものは全く考えておりません。この場で考える必要はないのではとも思います。

次のさくらキャンパス全体の活用、周辺一帯、車を置く駐車場も含めまして、一帯を美術館関連の何か、意見募集では花園というのもありましたが、そういった癒しの空間というのを丸山全体に作っていただけたら、立派な施設になるのではと思います。

日本中、あるいは世界中からそういった美術愛好家とか、癒しのところを求めてくる人たちに対して発信ができるのではないかと思います。

宇和島の人口は減りますが、交流人口を増やしていこうというのが一番だと思います。

自由提案ですが、私は●●の●●ですけれど、設備はいろいろ朽ちて使えないというのはあると思うのですが、やはり国がお金をかけて作った施設だなと感心しました。

資金があったら市より先に私が買おうかなとか、そういう気持ちもなくなかったのですが、修復して、和室を洋室にするとか、そういった形で立派な宿泊施設に変身するでしょうし、最初に言われましたようにスポーツ合宿とか、そのあたりの利便性も高まるのではないかと思います。

スポーツ合宿に関連して言いますと、3月に●●に●●が2週間弱ほど合宿で来られました。それとその月末頃に●●が、これも1週間ほど来られました。合宿をするとなると民業圧迫、結婚式場もそうですし、そういったことも考えていけないのではないかとはいえます。以上です。

委員長

はい。どうもありがとうございました。

続きまして●●委員さんお願いします。

委員

私は(7)なのですが、皆さんのように実がある提案ではなく、なんとか金銭的に回っていかないかということと、子ども達がなんとかならないかということで書きました。

使用方法としては、真ん中のロビーとして使っている部分と、左側の宿泊施設として使っている部分、右側の今まで講義室として使っている部分の3か所に分けて使う方法を考えました。

まず中央についてはWI-FIを設置して、誰もが集いやすいように、来やすいように、例えば子ども達もわかたけ教室等がありますが、そういう教育を考えてのところではなく、世代の近い人と交流する場として、自由に使える場所、かつWI-FIがあると来やすくなるのではないかとこの考えで提案しました。

向かって右側は、まず1階は市民の相談窓口として使ってはどうだろうかと思いましたが、どんなにいい施設でも、まず人が来る状態になっていないと廃れてしまうので、市民のためにこんなことをして欲しいとか、こういうことをして欲しいとか、みなさん思っていることがあるかと思いますが、例えば知り合いの市職員の方に話をすることはできますが、もっと話しやすい場所があったらいいのではと思い、1階にそれを設置したらどうかと

思いました。

登校が難しい児童の対応として、わかたけ教室だけではなくて、そういう子たちの中でも、パソコン関係の事がしたいとか、絵を描いてみたい、声優になってみたいという形で、宇和島に残る方向ではないですが、夢を持ってもらいたい。学校には行けないという子もいたりするので、そういうところを残していける場所があればいいのではと思い提案しました。

イベント時の対応として、大きな部屋はきれいですし、いろいろとスペースを区切ることができます。イベント時の対応として使ってはどうかと思いました。

2階3階に関しましては、セキュリティカード等は必要になりますが、ボランティア団体などに安価で貸すとか、無料で貸す等、普通の企業でもコロナ禍で会社を持たなくてもよくなっていますので、都会の人が来やすいために、ウイルス感染しないように WI-FIではなく LAN で繋がっているようなセキュリティ万全なところがあれば、誘致に使えるのではと考えました。

小さい部屋は個人のレンタルスペースとして、ちょっと仕事をしたい、宿泊がしたいといったときに使ってもらえればいいのではと思いました。

また、せっかくな入浴施設があるので、そのままトロン温泉として使えば、すごくいいのではと思いました。

食事に関しては、厨房なども見ましたが、すごく設備が老朽化しており、使用するには大変かと思ひ、例えば企業等に出店のような形で店を出してもらえればと考えました。

2階3階は、宿泊施設としてきれいだったので、そのまま使う形として使用することを想定しています。

食事が無い代わりに、宿泊者に提携の飲食店で割引して食べれますなど、そういう取り組みをして、魅力があり、泊まったら楽しいことがある、宇和島のことがわかるというふうにしたらいいいのではないかと思います。

そのためにも、全室バスタブ付きでみんなが宿泊できるような形にしておくのがいいのではないかと思います。

それと、宇和島なので、もーに部屋という、ディズニーランドのようなキャラクターの部屋のような場所があって、子ども達が楽しめる部屋があったら、リピーターに繋がったり、市民には安くするというにすると、ちょっとお祝い事があった時などに、あそこに行ってみようかということにも繋がったりしていいのではないかと思います。

費用対効果は壮大すぎて何も考えられないのですが、少しでも多くの人に来て、宇和島のことを話せる場所ができればいいなというものと、市外からも人が呼べて、できれば移住してくれるようになればいいなと思ひました。

全体や自由提案までは考えられなかったもので、以上でお願いします。

委員長

どうも、ありがとうございました。  
続きまして●●委員お願いします。

委員

私は(4)になります。

やはり高台ということで、津波のことを考えたときに行政の防災センター的なものがあって、避難する場所もある方がいいのではないかと書かせていただいております。

やはりまだ、吉田地区に関しても、ボランティアさんがまだまだ来ていただきたい状況にはあるのですが、ボランティアさんが泊まれる施設が吉田もなくなってきているので、安価で泊まれるような、ボランティアさんが宿泊できる施設があればいいなと思ひました。

また、色々な学生さんや企業さんが来られると思ひますが、スポーツ施設というのが充実していますので、そういったスポーツ施設を利用するために、合宿施設やスポーツに

来られた方が集まれるような場所があればいいなと考えました。

やはり、宇和島市には温泉施設がないので、市民の方は、車を使ってでも、遠いところの温泉に入りに行くのですが、そういった意味で宇和島にも温泉があれば、地元の人でも温泉に行く人が増え、近場でゆっくりできる場所があるのはいいのではないかと思います。

私も小さい頃に、●●温泉に入りに行ったりしたのですが、やはりあそこから見える景色で、泊まれるとなると、少し贅沢じゃないですけどちょっと泊まろうかなっていうふうになると思います。

やはり宇和島というのは、城山をはじめ、結構観光するところもありますし、どんどん観光客が来ていただけるような施設ができると、もっといろんな方が来ていただいて、宇和島の魅力に触れていただくことによって、移住される方もいらっしゃるかもしれませんし、もっと宇和島の魅力を発信して、たくさんの方が来ていただけるようになればいいのではないかと思います。

さくらキャンパスの全体といたしましては、今、併せて申し上げましたが、先ほど駐車場の方を整備する案もあるとお聞きしましたが、あれはすごくいい提案だなと思いました。

やはり大竹さんの美術館というのや、何か大きな目玉があれば、もっともっと観光客の方も来るんじゃないかなということ、このように書かせていただいております。

以上です。

委員長

はい、どうもありがとうございました。  
続きまして、●●委員お願いします。

委員

私は(3)です。

まず、校舎側に関する提案といたしましては、予算を費やさないのであれば、現状のまま、会議室、宿泊施設として合宿等で使用を推進します。

温泉施設としては、私も●●温泉に行ったことがあるので、あそこのロケーション等を考えたら、また復活できればいいのではと思っています。

さくらキャンパス全体に関する提案としましては、武道場、クラブハウス、校舎とか切り離さずに、丸山公園再整備計画として見直していただいた方が、やはりいいのではないかと思います。

理由としましては、長堀にあるスポーツ交流センターが、数年前に、し尿処理場跡地から、プールとクライミング施設、体育館という施設になりましたが、今もまた追加予算で、来年施設の方に、観覧席の増設に対して予算を費やしてもらっています。

そういった形で、建て替えるとき、再利用する時にかなりの額を投じたうえに、さらに使用后、またこれが必要であるため、いくらか追加費用を投入するというのが一番もったいないと思われれます。

宇和島市の特徴として、総合体育館はアリーナが狭く大人数を呼べない、パフィオもいろいろやってくれていますがちょっと狭い、南予文化会館はすごい歌手を呼べない、そういう中途半端な施設が多くて、とりあえず作ればいいではなくて、もう宇和島市として、丸山をどういった施設として位置づけるか、再度、考えていただいたうえで、費用対効果や、人口の減少とかはわかりませんが、中途半端な予算を使うのではなくて、やるなら腹を決めて、どんと突っ込むというような考えでいます。

自由提案ですが、あそこを全体的に本当に見直すと、皆さんが言われたとおり、プロ野球のリーグを呼べるような施設にするとか、サッカー場も、陸上競技場ももっと考えて、Jリーグ、ないしJ2を呼べるような所にするとか、そういったことを考えていただきたいなと思って書かせていただきました。



以上です。

委員長

はい。どうもありがとうございました。

最後、私になりますが(8)の提案です。

資料5 ページのところにありますように、高知県南国市が南国オフィスパークセンタービルというのを、2000年に作りまして、地域情報化をしたいということから、空港からも10分ほどの距離にこういった施設を運営しています。

私は、宇和島をこの新しい施設でどうやって収益を上げていくか考えた場合に、美術館もあるだろうし、その他いろいろとあります。今のコロナ禍の状況からすると、やはり人が都会からどんどん動き出す、サテライトオフィスではないのですが、大企業の拠点的な、開発拠点等が動くので、そういう面からいうと、若干各部屋は小さ過ぎるのかもしれませんが、そういう拠点にできればと思い、できれば校舎の2階3階を、企業のリゾートオフィス、サテライトオフィス、テレワークオフィスとして貸し出しすることを想定しています。

年間契約で間貸をして、南国オフィスパークも20年間続けていて、4年間経ったら退去等していましたけれど、退去せずに続けているという状況もあり、結構そのような要望はこれからも増えてくるのではないかと思います。

あとは入居企業の従業員が活用できるものも想定できます。

当然浴室や厨房というのは、1階の設備としては必要になると思います。

私としては、できれば大手企業等をターゲットとして、IT系のサービス関連で、収益性の高い企業にリゾートオフィス、テレワークオフィスとして入居してもらうことを期待し、宇和島市のベンチャー企業、インキュベーション組織にも入居してもらって、要は宇和島市で新しいビジネスとか、それを検討できるような機能にしていきたいと思います。

逆にいうと非常に立地的に良すぎて、駅から非常に近いし、それから多分山の上で岩盤も固いでしょうから、災害の心配もあまりないと思います。

だから非常にいい場所で、そういうところを企業オフィスとしていいのかなというところは考えていましたけれど、それくらいしか頭に浮かぶところがなく、リゾートオフィス、ワーケーションオフィスを強調して、何室かはやはり宿泊機能を設ければどうかと考えました。

それから、さくらキャンパス全体に関する提案ですが、これも私が高知県の人間で、実際全体を見たこと、利用したことが全くありませんので想像がつかなかったのですが、できれば、さくらキャンパスの校舎を活用する人が利用できるような施設を再整備していけばどうかとは考えました。

その他自由意見ですけれど、宇和島にクリエイティブ性というか創造性の高い事業者を誘致するという提案です。やはり都会から見れば宇和島はすごく南の雰囲気があって、リゾート的に抜群、それから海産物含め、観光も含め最高だと思います。これまで、この施設を訪れたことがないことから、今まであまり興味もないし、私もやはり南予というのは遠いというイメージがありましたが、実際に来てみれば、全く遠くない。遠くないし、そういう意味で、新しい映像・美術関連が入るオフィスのなものにしてもいいのかなと思いました。

裏面が今のセンタービルで、一応別棟も建てていて、もう20年経つのですが全部満室ぐらい入っていて非常にいい状況ですけれど、新しい高知の産業は生み出していません。そこが問題だと思います。

ということで、私の意見の紹介になります。

委員

ちょっとごめんなさい、私趣旨を間違っていたかもしれません。

活用検討委員会ですから、活用をどうしようかということ、この委員会において、その案を言わなくてはならなかったのですね。すみません。

委員長

どういたしまして、これからです。  
まだ入口ですから、これからぜひお願いします。

事務局からアンケート調査を行った資料がございますが、これはアンケートの内容を分類した資料になり、1 ページ目の下に美術館、ミュージアム、ギャラリー、宿泊施設、健康増進施設、その裏に商業施設、生涯学習施設、人が集まる場所、体験型か、子供向けの施設なのか、移住関係か、先ほど委員からもありましたように、災害関連のセンター的な提案内容も出ています。

こういうことも含め、今日は大体どういうことが考えられるかというアイデアを出したところで、それをどうするかという議論にはならないのですが、今までの事務局の説明した内容と、それから長大さんの説明した内容、それから各自の発表されました活用案、これらを含めて、ご意見とか要望とか、何かございましたらお願いできればと思います。

いかがでしょうか。

アンケート調査の 161 件見ましたけれど、すごいですね。

美術館とか大竹伸朗ミュージアムといった意見があつて、それから長大さんの発表もありましたけれど、やはり自分達が考えていないアイデアもあると思います。

それと、これからさくらキャンパスをもし市が購入すれば、それが有効に活用でき、管理が難しくなくてあまり重荷にならない、逆に言うと、お金、卵を生み出すものになれば一番いいのかなと思います。

それともう 1 つ、立地環境というのがあつて、宇和島市という、愛媛県、四国の中でも宇和島という立地環境、日本の中での宇和島という立地環境、特性がありますよね。

宇和島の中でも、このさくらキャンパスの位置というのは非常に、景観も素晴らしいし、多分、山は非常に硬い岩盤の上で災害にも強い、災害に強いとしたら、どんなものを災害に強いところに設置するかというのはアイデアにつながりますよね。防災センターとか病院とか、色々なアイデアがあると思います。

それからもう一つ、スポーツ公園から全体を活用したときに、どういうものだったらベストなのかということもありますよね。

これらを含め、いろいろ検討していかないといけないと思います。

その上で、今回資料 6 にまとめてくれているものを、これからさらに事務局が精査してくれるだろうと思いますが、校舎全体を、温泉、食堂もあれば宿泊施設として、昔のホテルの時の各部屋もあれば会議室もある、これを全体一体として 1 つの事業で使うのか、それとも複数の機能をその中に入れてしまうのか、幾つかの選択肢があると思います。

それを含めて、これから頭に入れていただいて、アイデアを出していただければと思いますが、今日この時点で、ご意見等いかがですか。

委員

全体的な、さくらキャンパス以外も含めた施設として、宇和島でこれだけのものが集まっている土地はありませんから、是非、指定管理者ではなく市で運営してもらいたいです。どれもこれも古くなっているというところが問題になるかと思いますが。

委員長

それと、●●委員が言われたように、やはり競合という問題もありますし、それからもう 1 つ、皆さん言われたように、各宇和島の施設が完成されたものではないということ、要は、ベストなものが、やはり欲しいということになります。

そうした場合にどういう施設が必要なかということで、利便性、私は収益性も求めた

	<p>いと思います。</p>
委員	<p>収益性は必要ですか。</p>
委員長	<p>必要です。申し訳ないですが長大さんの6事例で見ると、確かに販売で、ジュースを売ったり野菜を売ってというのはいいかもしれなませんが、それでは収益が上がっていかないという面がありますし、やはり来られる方が限られます。</p> <p>そういう面でやはり収益性は考えていけないと思います。逆に言うと、市がもし購入すると意思決定するためには、そういったことがないといけないかと思います。</p> <p>その他、ご意見はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>本当に、宇和島市として丸山の位置付けをどうするのか。施設がどうこうではなく、そこに限るのではないかなと思います。</p> <p>そこさえ決まれば、こうしていけばいいといった意見も出やすいのではないかと思います。</p>
委員長	<p>他、いかがですか。</p>
委員	<p>今、鑑定をしていただいているんですね。</p> <p>その鑑定価格で、購入するのかどうかというのが議案が上がってくると思いますが、先ほど言われたように収益性、買った施設をこれから使っていくときに、収益が出なければ買う意味がないと思うので、その判断をどうするのが大切になるのではないかと思います。</p> <p>そこにどのように活用するのかということが関わってくると思うので、この価格で、こういった活用をすれば、収益が生まれる。その中に、あそこの場所を有効に利用したものが備わってくれば、いいかと思います。</p>
委員長	<p>その収益を得るという部分も、単にその施設そのものだけではなくて、やはり宇和島全体の住民なり市なりが収益を上げられる。要は税金にも繋がってくる、税収にも繋がってくるものにやはりしていかなければいけないと思います。</p> <p>それと、このアンケート結果を見ていると美術館のご意見が多いです。これは高台になると個人的には絶対無理で●●美術館は水没したことがあります。</p> <p>そういうこともあり、そういう施設が山の上にあることは非常に重要です。</p> <p>それともう1つ、美術館等のそういう分野というのはとても集客が強いです。</p> <p>集客が強かったら、人が来たら観光に繋がります。今はなかなかコロナ禍で動けない状況にはありますが、逆にヨーロッパでは全部映像化して、投げ銭ではないですが、そういうシステムを作って、現地に来なくても収益が上がる仕組みを作っています。そういう意味では先ほど言われたIT整備、そして映像技術やそういうテクノロジーが、やはり必要になるのではないかと思います。</p> <p>もう時間がなくなってきたのですが、もう少し次回までに、その点を事務局において、検討内容におけるカテゴリー分類や、それから、提案内容をもう少し整理していただき、また長大さんにも検討していただいて、整理した内容を元に次回の委員会においてより具体的な内容について方針を見出していきたいと思います。</p> <p>今回は、これでもう一度持ち帰っていただいて、どういう施設になれば等、再度検討していただければと思います。私自身はやはり収益を上げるもの、宇和島にお金が落ちる</p>

	<p>ものが良いと思いますが、宇和島の人口が増えるという形の方に、人口減少ではなくて人口が増えて税収が上がるものにしていきたいと思いますけれども、次回までご検討いただくということで今日はよろしいでしょうか。</p> <p>事務局、よろしいでしょうか。</p>
事務局	はい
委員長	<p>委員の皆様もその方向で、どうぞ次回までによろしくお願いいたします。</p> <p>それでは続きまして議事(6)その他に移ります。</p> <p>議題としては設けておりませんが、先ほどの前半の説明に対する質問事項や、その他として、ありましたら受けたいと思います。</p> <p>ご質問等ありますでしょうか。</p>
委員	今後、長大さんはどのように関わっていくのでしょうか。
委員長	これは事務局お願いします。
事務局	<p>事務局の方からお答えさせていただきます。</p> <p>議事(1)でも説明させていただきましたが、長大さんには、さくらキャンパスの活用検討支援業務を受託していただいております。</p> <p>専門的な知見における検討や利活用の方針などを出してもらうという流れで市の業務を行ってもらうこととしております。</p> <p>その中で、今回の利活用の類似事例といった、検討委員会でも、参考になる資料等があった場合、こちらの活用検討委員会の方でも、ご提示させていただくことを想定しています。</p>
委員	<p>関連してですが、今日提示していただいた参考事例は廃校になった学校がベースだと思いますが、さくらキャンパスはもともと宿泊施設がベースであって、その後学校になったという歴史があるので、そもそも廃校という事例が少しづれていたのではないかと思います。</p> <p>したがって、施設に合った事例を出してもらいたい、さくらキャンパス特有のベースを活用する視点で考えていただきたいというのと、スポーツ施設がすぐ近くにあるという立地において検討を行っていただきたい。他の小学校施設とは、全然違うと思うので、そこをまずは認識してもらったうえで参考事例が欲しいです。</p> <p>先程も意見がありましたが、コンセプトを絞らなければ集客は絶対難しく、市外から来る人も、新しいものは、なくてもいいんだよと言われます。</p> <p>産業、食べ物、自然など宇和島にはいろいろな魅力があります。また、見るところも既にあるのに、どうしてそれを上手に活用しないのっていうところが一番肝心なところで、新しいものを建てるということよりも、今の施設において、あまりお金をかけないで活用するという考えがベースにあるのであれば、そのコンセプトに合った参考事例が欲しいですし、お金をかけてもいいのであれば、全部取っ払って一から美術館を建てた方が良いと思います。</p> <p>ですが、そのベースが私たちにないからこそ、ふわふわしか考えられないということもあると思うので、長大さんには、ぜひそこを次までに詰めていただきたいです。</p>
委員長	長大さん、聞こえましたか。

(株)長大	はい。
委員長	<p>今回紹介してくれた6事例というのは、廃校の活用事例ですよ。</p> <p>大体どこも、日本中の廃校の活用って、こういうパターンしかないと思います。</p> <p>そういう事例ではなくて、さくらキャンパスというのは、廃校だけれども、もともと国のホテルでありましたから、今回紹介いただいた6事例は全く状況が違うと思いますので、できればスタンスを変えて、今日の議論を聞いていただいたらわかると思いますが、もう少しさくらキャンパスの有効活用ができるような事例を紹介いただけないかということです。</p> <p>詳しくは事務局と相談になると思いますが、よろしいですか。</p>
(株)長大	はい、かしこまりました。
委員長	<p>引き続きご支援いただければと思います。</p> <p>こういう形でよろしいですか。</p> <p>他、いかがでしょう。よろしいですか。</p> <p>それでは、先ほども申しましたように、施設は、非常にすばらしい立地状況と建物であり、環境も素晴らしいものです。これを活用して、いかにして宇和島の人口を増やして、宇和島の収入を増やす仕組みを作るのかというところを考えていきたいと思っておりますので、ぜひ次回、詳しくは事務局から開催等のお知らせがあると思いますが、これからもご検討におけるお願いをできればと思います。</p> <p>それでは、以上をもちまして、本日予定しておりました議事はすべて終了いたします。これをもちまして私の議長としての役割を終わらせていただきます。</p> <p>ご協力本当にありがとうございました。</p> <p>事務局に戻します。</p>

---

### 3. その他

---



---

### 4. 閉会

---